

報告日 令和6年7月22日
報告回数 1日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	愛知県一宮市			代表者名	中野 正康
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務部情報システム課	連絡先電話番号	0586-28-8670
担当者役職	主査	担当者氏名	山田 有里	連絡先E-mail	
住所	491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	ICTマネージャー向けグループワーク
概要	若手管理職向けに、デジタル技術を活用した政策立案とその課題解決のグループワークを行い、その過程でアドバイザーからの専門的な助言、指摘を受けることで行政のDXを推進する。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年7月16日	講演(実地)	13時00分	17時00分	15
				活動時間（分）	225
2-2. 派遣場所	会場名	一宮市役所	最寄駅	尾張一宮駅	
	所在地	愛知県一宮市本町2丁目5番6号	最寄駅からの交通手段	徒歩5分	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 昌幸
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	デジタル技術、データの自治体による活用事例を学べた点がよかった。 また、活用自体が目的ではなく、活用した先に目指すビジョンをもつことの意識付けができた点もよかった。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	19人
	属性	自治体職員	住民
	人数	19	企業・団体
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	職員全体にDXを推進する風土が十分に広がっているとは言えない状況である。業務の効率化、市民サービスの向上、課題解決のためには、デジタル技術、データを積極的に活用していかなければならないが、現状その環境は整っていない。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	管理職自らがデジタル技術を活用する視点を持ち情報収集や提案ができ、部下からの提案の有効性を判断できるようになることで、デジタル技術の導入を積極的に推進する風土を醸成し、時間や場所に制約を受けない手続きといったような市民サービスの利便性向上や、内部システムの効率化によってヒューマンリソースをデジタルデバインド解消に割くことを目標とする。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	データ活用の事例紹介。(天気、季節、曜日、実施されたイベントにおける人流データを出展促進に活用。花火大会での人流データで混雑エリアの緩和、エリア設定に活用。) 民間サービスの活用事例紹介。(駐車場混雑状況の見える化、予約システムの活用。)	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	本研修は3回を通して実施するもので、3回目の研修後に受講者アンケートで具体的な内容を収集し回答します。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	当市に置き換えて活用できる具体的な政策立案はできていない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 3回を通した研修なので、3回目の研修後にアンケートを実施するため。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 次回以降の研修を通して、市が掲げる方針に即した具体的な施策を参加者が構築する。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	具体的な政策立案をとおして、各課が抱える課題の解決、市民サービス向上を所属部署においても実施する。	

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成
因(自治体側に内在して

具体的にご記入下さい
支援を受けた事業が成
(自治体側に内在してい

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

